

リース契約とは?

メーカーからリース会社が設備購入し、ユーザーに一定期間有料で貸出すという契約スタイルです。
主に**大型設備・専用機が対象**となり長期契約のファイナンスリースを使用致します。

通常購入とはどう違うの?

通常購入の際には**多額の初期投資がかかる**ため、借入等の資金繰りで手持ち資金を準備し支払いします。また、**減価償却資産の計上**など経理管理上の手続きが必要です。



リース契約のメリット



○コストインパクトの削減

支払い負担を分散・均等化させ、**初期費用を抑える**ことで大きな借入をすることなく導入可能。余剰資金を運転資金に回すことも出来る。

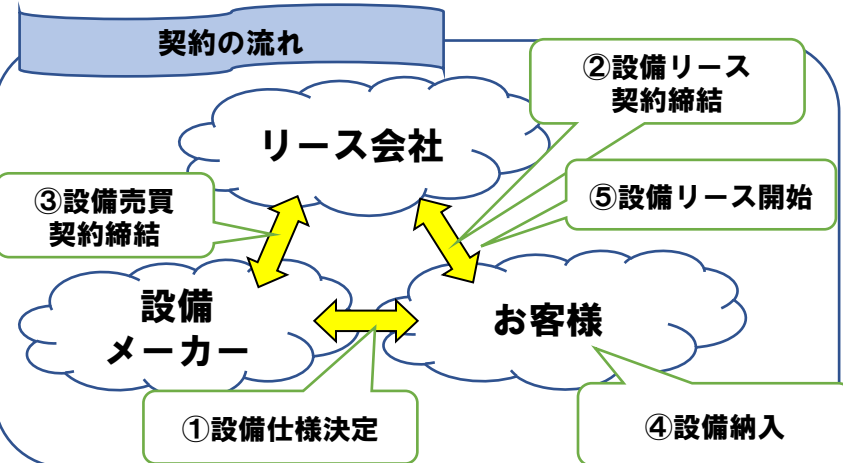
○資産ではなく経費として計上可能

毎月のリース料は**経費として全額計上可能**。コスト把握が容易となり、減価償却計上などの経理管理上の手続きが不要。

○金利水準の変動による影響なし

リース料は固定額となるため、金利変動の影響を受けない。借入と異なり**金利変動リスクを回避**できる。

契約の流れ



「リース契約に興味がある、
結んでみたい・・・」
「設備導入したいが、
コストが心配・・・」

そのようなときは
弊社にご相談ください!
お気軽にご相談
お待ちしております!

